

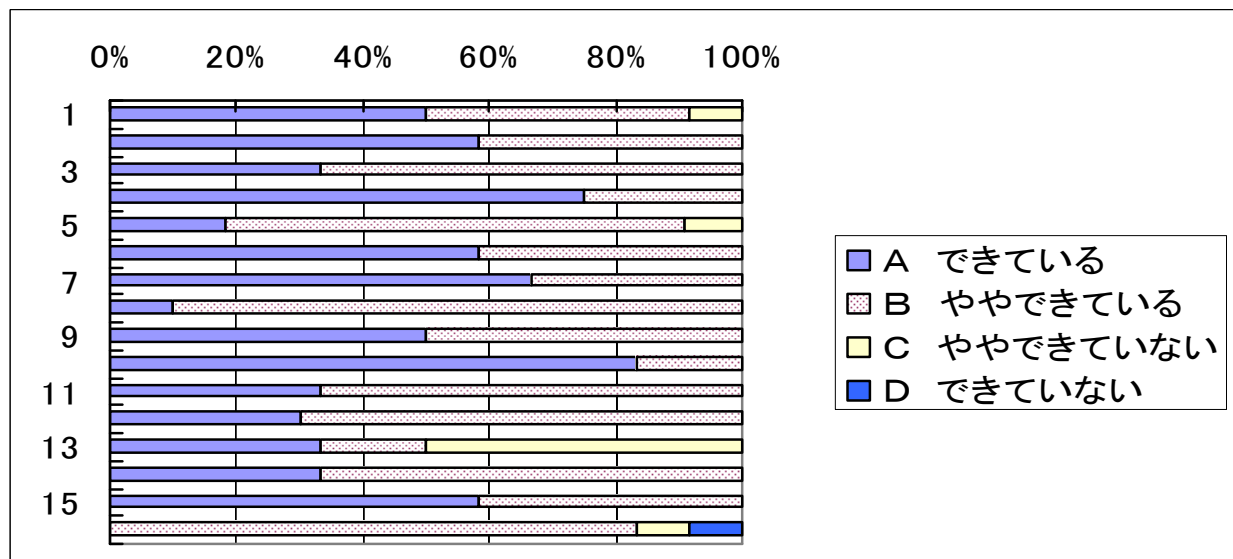
保護者の皆様

平成21年1月13日
京都市立稲荷小学校
校長 吉田 茂雄

新春の候、保護者の皆様方には益々御健勝のことと存じます。平素は、本校教育に深い御理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、後期の「学校評価」の結果を報告させていただきます。

平成20年度 自己評価（後期）

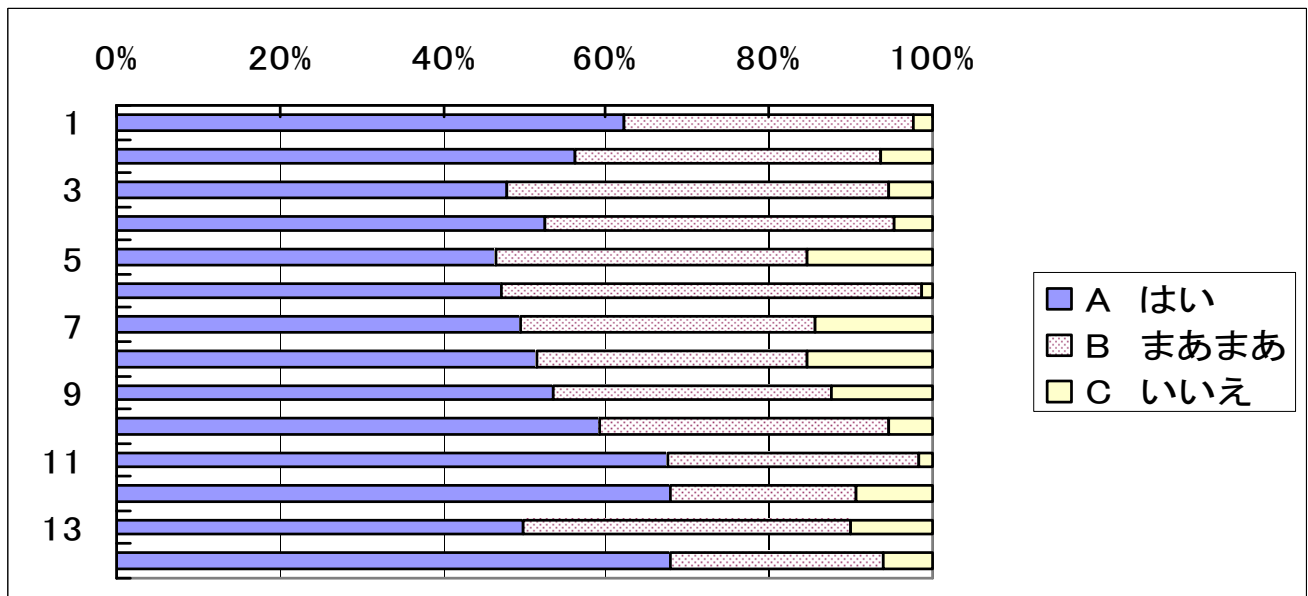
教職員によるアンケート



- 1 教育目標「心豊かに自ら学びいき活動する子どもの育成」や教育方針を意識して、教育活動を実践している。
- 2 子どもたちが毎日喜んで学校に登校できるように心がけている。
- 3 楽しくわかりやすい授業ができるように、教材研究を積んで授業に臨んでいる。
- 4 学校生活のルールが守れるように指導している。
- 5 「個に応じた学力」がつけられるように、授業時間や放課後に指導している。
- 6 子どもたち一人一人との人間関係を大切にしている。
- 7 いじめや仲間はずれがないように、人権を守る指導をしっかりと行なっている。
- 8 子どもたち一人一人の活躍できる場、認められる場を考えて学級経営をしている。
- 9 子どもたちの安全や健康に、十分配慮している。
- 10 職員室の机や教室を常にきれいに整理整頓し、学習環境を整えている。
- 11 保護者や地域の声を教育活動に生かそうとしている。
- 12 保護者が参観日、運動会などの学校行事に参加しやすいように、手立てを打っている。
- 13 PTA や地域の行事や活動に、積極的に参加している。
- 14 学級便り・学校便り・保健便り等のお便りやホームページなどで、教育活動や子ども達の様子を積極的に伝えている。
- 15 電話や来校の時など、保護者や来客に誠実な応対をしている。
- 16 稲荷小学校の教育は、全体的に見て満足できる状態である。

児童によるアンケート

	A はい	B まあまあ	C いいえ
	項目により未記入あり。		
①学校の勉強を、がんばってしていますか。	105	60	4
②家での勉強は、がんばってしていますか。	95	63	11
③先生のお話を、しっかり聞けていますか。	81	79	9
④友達のことを考えて、行動していますか。	88	72	8
⑤先生から大切にされていますか。	78	64	26
⑥友達から大切にされていますか。	79	87	2
⑦先生にいろいろなことを話せますか。	83	61	24
⑧先生は、あなたの言うことや考えをよく聞いてくださいますか。	87	56	26
⑨先生は、困っていることについて一緒に考えてくださいますか。	90	57	21
⑩先生は、がんばったことを認めてくださいますか。	100	60	9
⑪先生は、まちがったことについてきびしく指導してくださいますか。	114	52	3
⑫朝、自分から校長先生にあいさつをしましたか。	115	38	16
⑬学校でのようすを、家の人にお話しましたか。	84	68	17
⑭稲荷小学校は、楽しいですか。	115	44	10

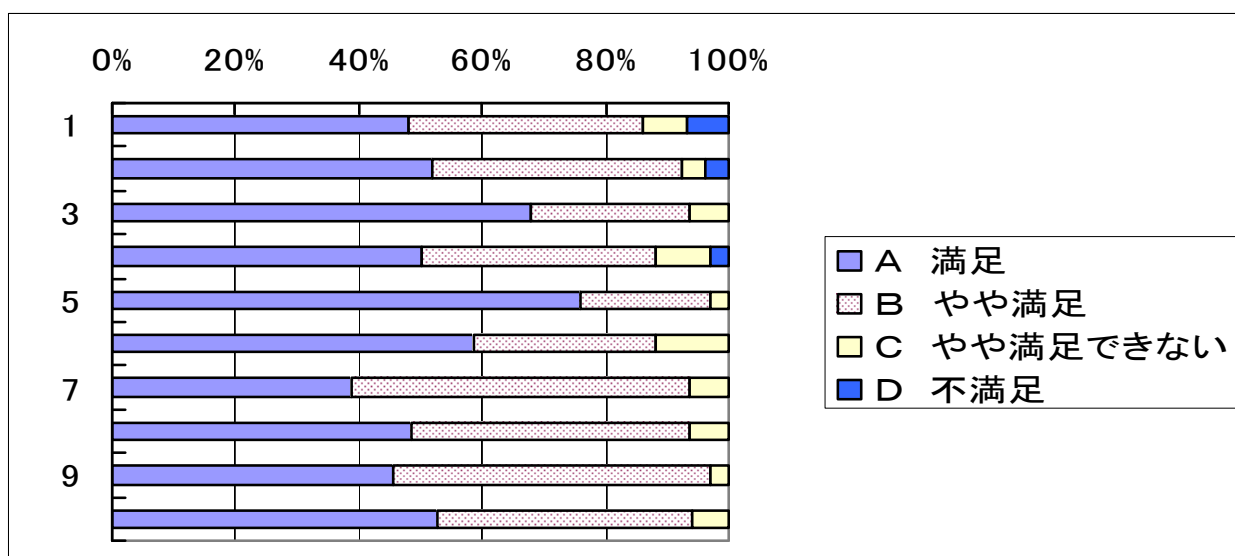


<分析・考察>と<改善策>

- ・ 子ども達は、学校生活を楽しくしています。そこで、個のおもいをしっかり受け止め、個に応じた指導や対応をしていく必要性を改めて感じています。今後も一人ひとりを大切にしたいと考えています。
- ・ 前期に比べ、⑫進んであいさつをする子どもの数がやや少なくなっています。学校だけでなく、家庭・地域と連携して実践していかないといけないと思います。大人からの声かけ（あいさつ）を積極的に行い、子ども達に手本を示し、自然と子どもが挨拶できるように、もう一度見直ししていきたいと考えています。

地域の方によるアンケート

地域の皆様に学校評価をお願いしたところ、多くの方々に回答をいただきました。今後の学校経営に生かして行きたいと思っております。ありがとうございました。



- 1 参観日・運動会・学芸会等，学校行事に参加しやすい。
- 2 学校は学校便りやホームページなどで教育活動や子ども達の様子を積極的に発信している。
- 3 電話や来校時など，教職員は誠実な対応をしている。
- 4 施設が整備され，整備が充実し，それらが教育活動に生かされている。
- 5 子どもたちは，毎日元気に登校している。
- 6 家庭や地域で，しっかり挨拶ができる。
- 7 子どもが規則正しい生活ができるよう，しつけがされている。
- 8 子どもたちは，ルールを守って，楽しく遊んでいる。
- 9 子どもたちは，地域（町内）行事に積極的に参加している。
- 10 稲荷小学校の教育活動は，全体的に見て満足できる状態にある。

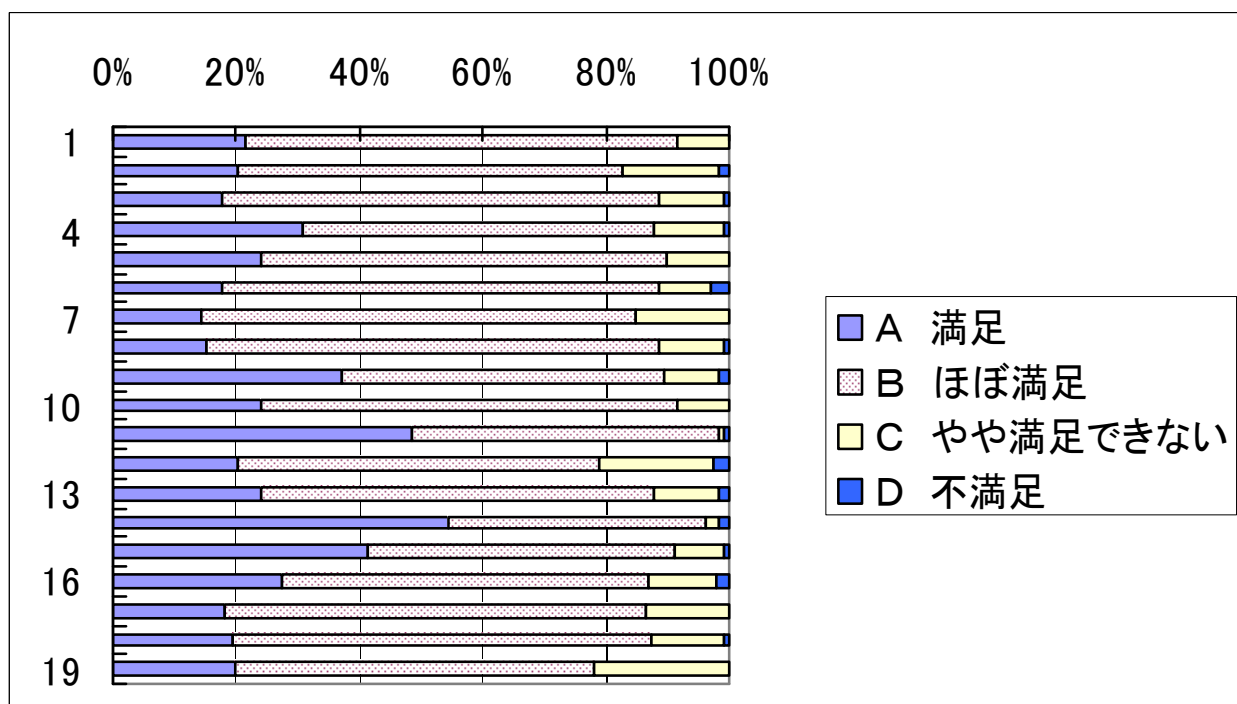
<分析・考察>と<改善策>

・地域の方に学校の様子を知っていただくために，学校便りだけでなく，ホームページ等で各学年の様子を紹介する場をもっと増やしていきたいと考えています。

・稲荷校では，保護者や地域の方にも来ていただける「開かれた学校」となるよう，参観日をはじめ，学校行事等，曜日が重ならないように考えています。今後も多くの方に参加していただけますよう工夫をしていきたいと思っております。

保護者によるアンケート

- ① 本校の学校教育目標や目指す子ども像は、子どもの実態や保護者の要求にあったものである。
- ② 教員は熱意をもって「わかる授業・楽しい授業」をおこない、子ども達に学力をつけている。
- ③ どの子にも活躍できる場、認められる場がある。
- ④ 子どものことを相談しやすい担任や教職員である。
- ⑤ 安全や健康に、十分配慮されている。
- ⑥ 一人ひとりの人権が尊重され、大切にされている。
- ⑦ 今年度の研究教科・領域である理科・生活科・生活単元学習、総合的な学習の時間の力がついてきた。
- ⑧ 学校は、保護者や地域の声を学校教育に生かそうとしている。
- ⑨ 参観日、運動会、学芸会など、学校行事に参加しやすい。
- ⑩ 学校は、学級だより・学校だより・保健だより等のおたよりやホームページなどで、教育活動や子どもたちの様子を積極的に伝えている。
- ⑪ 電話や来校の時など、教職員は誠実な対応をしている。
- ⑫ 施設がきれいに整備され、設備が充実し、それらが教育活動に生かされている。
- ⑬ 稲荷小学校の教育は、全体的に見て満足できる状態である。
- ⑭ 毎日喜んで登校している。
- ⑮ 担任の先生との関係がよい。
- ⑯ 学校生活のルールがよく守られている。
- 家⑰ 学校での出来事をよく聞き、子どもと一緒に話し合うようにしている。
- 家⑱ 家庭や地域で、あいさつをしっかりとるように躾ている。
- 家⑲ 子どもが家庭で規則正しい生活ができるよう躾ている。



平成20年度 後期の学校評価より

* お忙しい中、学校評価のアンケート記入に御協力いただき、有難うございました。今回は138件(78%)の回答をいただきました。

また、「子ども達が健やかに育つために」という記述式の欄を設けましたところ、以下のように多数の御意見をいただきました。(重複する御意見は、同類にまとめさせていただきました。)

なお、個人が特定できる内容につきましては割愛させていただきましたので御了承ください。

<子ども達が健やかに育つために>

- 登下校時の子どもたちへの声かけ、定期的なパトロールなど地域の方々に見守られていることに感謝しています。
- 子どもに聞くと、「学校・勉強は楽しい」という返事がかえってきました。これからもずっとそうあってくれるように願っています。
- 「ほめる・叱る」これらのことを親を恐れず行なってください。先生の熱意は必ず伝わります。
- 無理な要求もあるかと思いますが「よい学校」「よい教育」など、あいまいな理想よりも、具体的な地道に学校教育を受けられることを望みます。今は、ほぼ満足しています。
- 子ども達は、いきいきしているが親や教職員は見本にならないといけないうちに生き生きしていない。自分達の方が協力したりできてないように思います。
- 懇談会は、今回のように学年ごとに日程を分けて行なって欲しい。兄弟がいると、どちらも中途半端にしか出られません。担任の先生や保護者の方のこともよく知りたいと思いますので。
- 個人懇談会も年に3回位実施していただきたいです。夏休み前1回だけでは、子どもの様子がよく分かりません。ただ、強制でなくてもよいと思いますが。
- 懇談会では、もっと全体的なこれまでの取組や今後の学習の指針等に重点をおいてお話していただきかったです。
- 担任の先生だけではなく、他の先生方も一人ひとりの子どもに関わってほしい。また学校だけではなく、親たち、地域の人たちも子どもを普段からよく見てほしい。お互いが情報交換などをして、子どもが出しているサインを見逃さないようにできたらいいと思う。
- 子どもの教育方針は、各家庭によって様々だと思いますが、やや偏った考えではないかという事は、いろいろな人と話し合っすりあわせてみて新しい発見などがあると思います。やはり、親同士は忙しいと思いますが、もう少し交流をもち、話し合えたらいいのではないかと思います。
- 先日の懇談会にも出席させて頂きました。わが子を含め、様々な行事に頑張る姿を見て、教職員の方々に感謝しています。人数の少ないクラスでも、人が寄せばもめごとはおこりますし、けんかも少なからずあることは人が成長していく上で普通のことだと思います。そういう経験からいろいろ学んで、人に対して思いやる心や優しい心を育てていくものだと思っています。もちろんけんかは良いことだとは思いませんが、「次にどうしていくのか」ということを大人がしっかり教えていくことが大切だと思います。また、言葉使いの乱れも気になることの一つです。子どもの言葉使いから、大人がハッと気づかされることも多いです。まず、周りの大人がしっかりと意識をもって正しい言葉使いを行なっていかねばと感ずます。
- 子ども達の言葉使いは気になることの一つです。上級生や教師への「ため口」が当然のようになっている事、「～です。～ます。」と話すことが当然になるように学校・全学年で取り組んでいただきたいと思います。先日、他校の友人が丁寧語で教師や上級生に話す機会を目にして、何故一般校の稲荷小でなされないのか驚きをもって反省すべきことと思った次第です。京都の方言なのかもしれません、「～な」ではなく「～ね」と女性教職員は使うべきです。子ども達は男の子であっても家では「あのね」「～してね」と話すようにしつけています。学校内外、家庭で言葉使いについて正しく指導できるような協力を学校も率先して取り組んでいただきたいです。
- 毎回先生方にお伝えする様子ではないのですが、子ども同士の思いやりのない言葉をよく耳にします。毎日たくさんけんかやもめごとがありますので大変だとは思いますが言葉は「暴力」になるのだということを教えていただけたらと思いお願いをいたします。

- 子どもの、先生や上級生に対する態度や言葉使いのよくない事を目にしたたり聞いたりします。先生の指導はもちろんですが、今一度ご家庭（親）での躰を見直していただきたいと思います。（親は子どもの姿を見て育つと思います）
- 自分が言われていやだったことをよく帰ってきて「こんな言われた」とか言っています。だんだん人のことも見えてくる時期になってきたので、自分を見つめ直す意味もこめて折にふれて、人との関わり方をじっくり話し合っていてほしいと思います。
- 学校内に安全な学童施設がほしいです。
- 1階のトイレに臭いがこもって不衛生に感じました。宜しく願います。
- 子どもが「学校のトイレは汚いし、紙が無いことが多いので大便を我慢して帰ってきている」と言っています。確かに、1年生の時から帰宅後すぐにトイレにこもることが多いです。（朝もしていますが・・・）参観等の度に私自身もトイレをのぞくようにしていますが、使っている人数の割には使い方が荒く、トイレットペーパーが不備なトイレが多いように感じます。トイレ掃除の指導やトイレットペーパーを補充する方法を低学年から指導される方がいいと思います。
- 保健便りはいつも工夫がこらされていて読むのが楽しみです、「保健室から見る子どもの様子」が垣間見えてありがたく思います。また、ろ組の「のびのび」も短いながらろ組のお友達の様子がよく分かる内容で、子どもとろ組のお友達について話すきっかけが毎週もてます。今後ともこれらについては、楽しみに見させていただきたいと思います。
- 子どもが変わったといわれるが、大人たちが変わったように思います。「心ある人」が少なくなってきました。子どもだけでなく、大人も育つ必要があると思います。
- 我が子の、この1年の学力は・・・難しいことではないのですが、授業に集中できる当たり前のことができず、一年を無駄にさせたくない。勉強は学校で学ぶのが当然のこと、個人への学力に頼らず普通の席で勉強させてほしい。一時間、前の席の子からなぐるまねをさせられたりしては、（先生には伝えてません。どうされるかと思っていました。）集中ができているとは言えない。先生の授業内容は質が高く、とても工夫されているのに残念です。子ども自身はとても先生を慕っています。
- 各クラスにサポートの先生が入ってくださっているが、担任の先生と連携があまりできていないようでもったいない気がします。
- 毎回アンケートで保護者の意見や考えの結果を集計し報告してくださるのは結構なことだと思うが、保護者の意見や考えをただ単に羅列するだけで、それに対する対応がまったく示されていないので何のために保護者に意見を書かせているのかよくわかりません。全てに回答を出してほしいとは思いますが、回答が出せる意見に対しては回答をいただけたらと思います。
- 最近の社会全体の傾向なのかはわかりませんが、子どもの言葉使いの悪いのがとても気になります。家庭では気がつけば必ず注意するようにはしていますが、学校でも先生に対する言葉使い等、注意していただけたらありがたいと思います。親もそうなのですが、先生に対する尊敬の態度というものがあまり感じられないように見受けられます。親が家庭で学校や先生に対して敬意を持たない発言や態度をすることが、子どもに学校で先生に対する口の聞き方や態度となって現れるのではないかと思います。先生は先生、いくら親より年下の若い先生でも親が節度を持った態度を示さなければいけないように思います。人権教育も大切かと思いますが、目上の人に対する時敬意を示すという教育も必要な気がします。
- 少人数のクラスで先生方の目が行き届き安心しています。クラスで問題になる事があっても学校であったことは、先生方の判断におまかせするつもりでいます。いろいろな考えをした保護者もいるかとは思いますが、子どもたち一人ひとりを見守ってほしいし、私もそうしたいと思います。
- 前回の個人懇談で時間が大幅に遅れ、廊下で待っていたが教室内の懇談されている話しも廊下の方まで聞こえてきて聞くつもりなのに待っているのに嫌な思いをした。もっと配慮してほしいと思います。
- クラスはやんちゃな子が多いと思うのですが担任の先生はおだやかに対応して上手にクラスをまとめて下さり、感謝しています。先生方を見習い、私もおだやかな親になりたいと思います。
- 中・高学年では、深草小学校の子ども達との交流を深めてほしい。クラブ活動など一緒にできるなど、稲荷ではできない活動をさせてほしい。

- 問題に対する対応のあまさが見られました。学校全体のこととし、迅速な対応ができるよう望みます。
 - 学芸会での曲の伴奏は先生がピアノをひくべきだと思います。子ども達の声に合わせられるからです。テープを流すと声とのずれが生じます。クラス全員の声と先生のピアノにより、まとまったよい劇になると思います。
 - 子ども達の遠足の写真などを売ってほしいです。
 - 学年関係なく交流をもっていて、子どもからよくそのような話を聞き、学校をよい環境にしていることをとても感じ感謝しています。
 - 学校生活全般については、ほぼ満足しておりますがわが子を含めて、トイレの使用の仕方や学校のロッカー、教室などが散らかっていてゴミが少し気になります。家庭・学校側と協力し、整理整頓を気をつけていけばと思います。
 - 冬同様、夏の部活も4時から5時にしてほしい。低学年へのグラウンド開放のためとの割には、使用率が低い。その分、「朝ラン」を強化したりと時間を無駄に使わないでほしい。
 - 学年が上がり、特に多方面にわたって成長してきたなという実感がもてることが多くなりました。担任の先生が、一人ひとりの子どものよい点をみのがさず、その場面で速効ほめてくださってるような気がします。それによって、子どもが自信を少しずつ持てるようになり、次のステップへのかてとしているようです。
 - 思春期に入り始めた娘は、親にも対応が難しい時があるので大変ですが、学校では担任の先生がよく見てくださっていて感謝しています。来年度も持ち上がってほしいと思っています。
 - 意見を書いても反映されていないので無意味です。
 - 学童音楽祭や駅伝大会などに参加するチャンスを与えていただきありがとうございました。子ども達にとって、素晴らしい経験になったと思います。できれば応援に行こうと思っている保護者のために、少し早目に情報をいただければうれしいのですが。そうしたら、時間の調整もできてもっと多くの方が応援に行かれると思います。
-
- * 保護者の方に学校のおもいが充分伝えきれていない部分は、懇談会や学級だよりで更に伝えていきたいと考えています。今年度は、最後の学級懇談会で学校評価についても、少しお話をさせていただきたいと考えています。
 - * 言葉使いについては、学校でも子ども達に機会あるごとに指導をしていますが、まだまだ充分ではないと感じます。今後、学校でも重点的に指導を重ねていきますが、家庭・地域でも御協力お願いいたします。
 - * 施設の件で、トイレのことが話題になっていました。トイレ掃除に関しましては、業者の方をお願いするのは、年間10回と決まっています。後は、週1回4年～6年の児童が掃除を行なっています。来年度にむけ、週2回の掃除をしていこうと考えています。また、トイレの使い方やトイレトペーパーの補充については、各学年に応じた指導を繰り返し行なっていきたいと思います。
 - * その他いろいろな御意見を頂きましたが、改良できる点は、取組を進めていきたいと思っています。また御意見がある場合は、いつでも学校にお越しください。宜しく願いいたします。